

第20回 宗吾霊堂紫陽花まつり

宗吾霊堂大本堂裏手に広がる境内には、在来アジサイをはじめ、ガクアジサイ・柏葉アジサイなど約7,000株の紫陽花が植えられています。

中でも柏葉アジサイは1,000株以上植えられており、これだけ多くの柏葉アジサイを見られる場所は少なく、白く輝くように咲く柏葉アジサイの花は私達を楽しませてくれます。

紫陽花まつり期間中の日曜日には、演奏会や茶会、農産物の販売などが行われ、ひとときの風流を楽しむことができます。



【期 間】 6月1日(日)～6月22日(日) 期間中の各日曜にイベント開催

演奏会 時間：10時15分～、13時15分～ 場所：宗吾霊堂・大本堂

6月 1日(日) 箏(清翔会)、尺八(竹樹会) 6月 8日(日) 二胡 ワン シャオフォン

6月15日(日) 箏(清翔会)、尺八(竹樹会) 6月22日(日) 二胡 ワン シャオフォン

茶 会 10時～15時 ※定員に達し次第受付終了となります。

6月 1日(日) 滝澤宗理 社中 6月 8日(日) 鈴木宗三社中

6月15日(日) 伝統文化親子茶道教室 6月22日(日) 中止

【お問合せ先】「紫陽花植樹による観光地づくり実行委員会」事務局 (一般社団法人成田市観光協会)

TEL 0476-22-2102

千葉県立房総のむら ※6月15日(日)千葉県民の日は、入場料が無料となります。

【実演】畳職人の技 畳の表替えを伝統的な手縫いの手法にて実演します。

【日時】 6月15日(日) 10時～12時、13時30分～15時30分

【場所】 千葉県立房総のむら内 畳の店

【入場料】 一般300円、高・大学生150円、中学生以下と65歳以上は無料

【休館日】 月曜日(月曜日が祝・休日の場合は開館し、翌日休館)

【お問合せ先】 千葉県立房総のむら TEL 0476-95-3333



成田山新勝寺 弘法大師・興教大師御誕生

真言宗の宗祖・弘法大師と中興の祖・興教大師の御誕生を慶祝する行事が成田山新勝寺にて行われます。弘法大師は、中国に渡り日本に密教を伝えた真言宗の開祖で、密教の第八祖として尊崇されており、興教大師は、弘法大師の教えを復興したことから、真言宗の中興の祖と仰がれる方です。

6月7日・8日写経大会は、『般若心経』を浄写、納経法会、法話と続き、最後に別席で精進料理の接待があります。要予約。皆様もこの機会に日常では体験できない仏教文化に触れてみてはいかがでしょうか。

『弁財天祭礼』 日時:6月7日(土)・6月8日(日) 8時～16時 場所:弁財天堂

『御誕生慶祝法会』 日時:6月15日(日) 11時～ 場所:大師堂



写経のすすめ ～心と身体のリフレッシュ～

成田山新勝寺では、真言宗の宗祖である弘法大師と、弘法大師の教えを再興された興教大師の御誕生月が6月であることから、毎年6月に御誕生行事が執り行われます。この行事の一つとして、期間中の土・日曜の2日間にわたり、成田山光輪閣において成田山写経大会が盛大に開催されます。

仏教が日本に伝えられた奈良時代から現代に至るまで、日本人と写経には深いつながりがあります。

古くは、仏さまの教えを後世に伝え広めるため書き写したのが写経の始まりです。『「経」を「写」す』という行為は、印刷技術が乏しいこの時代において非常に重要な作業でした。貴重な経典を複製するためには、確実に書き写して行く必要があります。現在の印刷会社のような機関が、数多くの人達の働き口として官立で設置されるほどだったと言われています。

現代において、写経は仏さまのご加護をいただき、祈願や供養のためにおこなわれています。そして、心と身体をリフレッシュできる体験として老若男女問わず広く愛好されています。



指先に集中して一字一字を心静かに書きあげていくことで、脳の活動が活発になるという効果があると言われています。正しい姿勢で集中して写経をしていると、自然と心が落ち着いてきます。

そして、一筆ずつ経文を書き写すあいだ、墨のかおり、筆の感触といった「書の文化」に五感で触れることが出来ます。私達が忘れていた日本文化の良さを思い起させてくれることと思います。

成田山では毎年、春・秋に写経大会を開催しています。この機会に写経を体験してみてはいかがでしょうか。

『成田山新勝寺 写経大会』 ※要予約 定員 各日300名

【日時】 6月7日(土)・6月8日(日) 受付開始:9時30分

【場所】 光輪閣4階 光輪の間

【申込方法】 成田山 HP よりお申込みください

【申込期間】 4月28日(月)～5月31日(土)

【初穂料】 5,000円 (初穂料は当日納めて下さい)

【お問合せ先】 成田山新勝寺 TEL 0476-22-2111 (8時～16時)

イベント等の関連情報については、FEEL 成田(<https://www.nr+k.jp>)をご覧ください。